

#####

株式会社ボロン研究所は、

固有の「ドナー・アクセプター系帯電防止剤」の基本技術からの機能を生かした成分を均一溶融させて、かつ共重合反応を促し、PMMAに対して永久帯電防止性を持たせる技術を完成させた。

#####

付加重合性モノマー製品名 : 「**RBN-4610E**」(仮称)

《 特 性 》

- 1、 PMMA製品に、再現性良く期待の永久帯防性の付与が可能な機能性モノマーです。
- 2、 添加量が少量で良く、製品物性への影響や着色や透明性へも問題は見られない。
- 3、 機能性モノマーの基本物質やその重合体が、既存化学物質のカテゴリ内に属している。
- 4、 製品コスト面への影響も十分に許容範囲である。
- 5、 帯防メカニズムが、公的にも承認されたものであり、理解される根拠を持つ技術である。
- 6、 下記で実験性能が証明されている。
 - A、 メタクリル酸メチルの実験性能
表面抵抗率測定結果 : $3 \times 10^{10} \sim 5 \times 10^{10}$
 - B、 アクリル酸エチルの実験性能
表面抵抗率測定結果 : $5 \times 10^{10} \sim 9 \times 10^{10}$

2019-10, 株式会社ボロン研究所

Email : info@boron-labo.co.jp